

# 広報はこね

令和8年 3 月号  
2026 March No.813



10人に1人以上が外国人住民となった  
箱根町の「イマ」

# 10人以上が外国人住民となった

## 箱根町の「イマ」

箱根町では、いま10人以上以上が外国人住民です。観光地として多くの人を迎えてきた町ですが、近年は観光で訪れる人だけでなく、暮らす人としての外国人住民も増えていきます。

「多文化共生」という言葉を目にすることもありま

す。けれど、その実感は人それぞれかもしれません。

職場でともに働く人。

地域で顔を合わせる人。

子どもが同じ学校に通う家庭。

特別な場面ではなく、日々の暮らしの中にある風景です。

10人に1人以上が外国人住民となった箱根町。それは、いまの町の姿です。

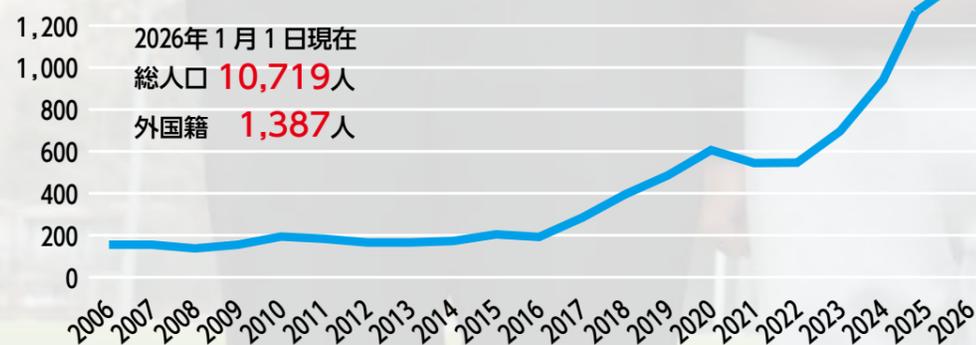
今回の特集では、箱根で暮らす人たちの声を通して、その実情を紹介します。

外国人住民(約1,400人)の国籍構成—10年前とイマ—

2016年		2026年	
1 中国	約22%	1 ネパール	約30%
2 韓国	約19%	2 ベトナム	約13%
3 台湾	約16%	3 ミャンマー	約11%
4 ブラジル	約10%	4 インドネシア	約11%
5 フィリピン	約9%	5 中国	約7%

出展：神奈川県「県内外国人統計（外国人登録者統計）」

2016年以降、外国籍人口が大きく増加



外国人が増え始めた10年前と比較し、現在は約7倍に



「最初は不安。でも、声をかけてもらえて安心しました」

Interview

— 外国人住民を感じる、箱根での暮らし —

**サルマ チランジビさん**  
**ギミレ ラマラさん**

外国人との共生は、「受け入れる側」だけの話ではありません。

実際に箱根で暮らす外国人は、どんな不安を抱え、どんな支えを感じているのでしょうか。

地域で暮らし、働く外国人住民に、率直な思いを伺いました。

# 違いはある、けど

「日本語がうまく話せないから、間違えたらどうしようって思って、最初は声をかけるのも緊張しました。」  
それでも、挨拶やちょっとした声かけがきっかけで、



▲息子のローチャンくん

箱根での暮らしについては、自然がきれいで、住みやすいと感じている一方、慣れない土地での生活には、やはり最初の緊張があったそうです。

「日本に来る前は、正直ちょっと不安でした。」  
そう話すサルマさん。子どもを連れての日本での生活は、期待と同時に心配も大きかったといいます。  
「特に心配だったのは、病院と買い物ですね。子どもが急に具合悪くなった時、どうしたらいいのかなんて。実際、夜中に子どもが体調を崩したこともありました。そのとき助けてくれたのが、地域の人たちでした。元波さんが、夜でも病院まで連れて行ってくださいました。本当に助かりました。すごく安心しました。」

少しずつ地域に溶け込めていったといいます。  
「日本の人から声をかけてもらえたり、すごくうれしかったです。ここにいきたいんだ、って思えるんです。」  
今では、地域のイベントや交流の場づくりにも関わっています。  
「人によって、たくさん話したい人もいれば、あまり話したくない人もいます。それは日本人も外国人も一緒ですよ。」  
だからこそ、無理をせず、まずは会話をすることを大切にしていると話します。  
「少し話して、顔を知って、それだけで安心できる。それが一番大事だと思います。」

Interview

— 宮ノ下で育まれる、自然な共生 —

**元波 英敏さん** (宮ノ下自治会長)

外国人住民が増える中、「共生」という言葉に身構えてしまう人も少なくありません。

しかし宮ノ下では、特別なことをしなくても、ごく自然な関係が築かれています。

宮ノ下自治会の元波さんに、日々の暮らしの中で感じていることを伺いました。

# 同じ人として。

「正直、僕は、外国人との共生、なんて、難しいことは考えていないんです。」  
そう語る元波さんが日常的に接しているのは、地域で暮らすネパールの家族。宮ノ下の共同浴場の管理を担い、宮ノ下の大切な「働き手」でもありません。  
「子どもが熱を出したとか、けがをしたとか、本当に困った時だけ電話が来るんですよ。でもそれって、日本人でも同じじゃないですか。」  
外国人だから特別扱いするのではなく、日本人と同じように接する。それが元波さんの一貫したスタンスです。  
「子どもがいると、みんな自然とかわいがるでしょう。だから、外国人だとか、日本人だとか、あまり意識していないんです。」  
宮ノ下という地域には、元々深入りしすぎない気質があります。その距離感が、外国人住民との関係にも心地よく作用しているといいます。  
「無理に踏み込まない。でも、困った時は助ける。それがちょうどいいんだと思います。」  
地域の清掃や行事、葬儀などにも積極的に参加する姿に、

「覚悟を持って日本に来て」と元波さんは感じています。  
「20歳そこそこ」で日本に来て、子育てして、働いて…。自分にできるかと言われたら、正直できないですよ。だから偉いなって思う。」  
言葉や文化の違いについても、必要以上に構えることはないと言います。  
「日本語が完璧じゃなくても、お互いに理解しようとする方がいい。文化の違いも、知ると面白いところがたくさんあります。」  
実際、困りごとの多くは最初の説明で防げることも。  
「ミの出し方なんて、日本人でも説明は必要ですよ。最初にきちんと伝えれば、ちゃんと守ってくれます。」  
「では、共生の第一歩は何でしょうか。」  
「挨拶ですね。声をかけること。それだけで、ずいぶん違うと思います。」  
元波さん自身も、移住者として宮ノ下に受け入れられてきた一人。  
「宮ノ下は、外から来た人に寛容な地域。だからこそ、今度は自分たちが迎える番なんだと思います。」



「外国人だから」ではなく、「近所さんとして」

### 地域の変化を見つめて

箱根町インターナショナルコミュニティの立ち上げに携わった、箱根町社会福祉協議会。地域の変化を見つめてきた立場として、活動をどう受け止めているのか話を聞きました。

**当事者の皆さんが中心となって団体を立ち上げたことは、町の変化を感じる出来事のひとつです。**箱根町では、外国人住民が1割を超えています。少子高齢化が進むなか、家族で暮らし、子育てをしている外国人の方も増えています。今後外国人の方に地域活動を担っていただく機会が増えていくと思います。国籍の違いがあっても、同じ地域で暮らす町民。その関わりが、少しずつ地域の日常になるように箱根町社会福祉協議会としても共に考えながら活動していきたいです。



箱根町社会福祉協議会 北村 優樹さん

## Clouse-up

### 主な町の取り組み

声を受け止め、つなぐために

外国人住民の増加は、箱根町にとって一過性の変化ではありません。観光や産業を支える存在であると同時に、地域でともに暮らす住民でもあります。町では、こうした実情を踏まえ、「分からない」「伝わらない」ことが、孤立やトラブルにつながらないよう、環境づくりを進めています。

**“ 〃 ”**

**ごみ出しのガイド**

ごみの分別方法について、英語版ガイドを作成・配布しています。分別ルールや収集日を分かりやすくまとめ、適切にごみ出しができるよう支援しています。



▲英語版ごみ出しのガイド

**“ 〃 ”**

**防災行政無線の多言語配信**

災害時の情報など緊急情報を外国人住民にも分かりやすく伝えることで、誰一人取り残さない防災体制の構築を目指しています。

**“ 〃 ”**

**やさしい日本語セミナー開催**

言葉の壁を低くするため、職員や町民を対象に実施。

難しい表現を避け、短く分かりやすい言葉で伝える工夫を学ぶことで、外国人の方にも伝わりやすいコミュニケーションを広げます。



▲セミナーの様子

**“ 〃 ”**

**やさしい日本語の一例**

- × 高台に避難してください
- 高いところに逃げてください ぜひ実践してみましょう！

### この先も、この町で。

10人に1人以上が外国人住民となった箱根町。それは、もう特別な変化ではなく、いまの町の姿です。職場でともに働き、地域で顔を合わせ、子どもたちは同じ学校に通う。言葉や文化の違いを感じる場面があっても、日々の暮らしは、すでに重なり合っています。国籍でひとくくりにはできないものではなく、一人ひとりとの関わりの積み重ね。その先にあるものを、私たちは日常の中で形づくっています。この特集が、箱根のいまを知るひとつのきっかけになればと思います。

### 箱根インターナショナルコミュニティ ビスタ ニマ ナムギヤルさん



### 小さな気遣いから生まれる 地域のかたち

箱根で暮らす外国人が増える中で、私たちは「地域の中でどうあるべきか」を考えてきました。星槎大学箱根キャンパスを中心に、箱根町社会福祉協議会の協力もいただきながら、問題が起きてから対応するのではなく、その前にできることをやろうと活動を続けています。以前は、集まりが周囲に迷惑をかけてしまうこともありましたが、今は場所を借り、祭りも日本人の方に声をかけて、一緒に楽しめる形にしています。ごみ拾いや交流も、特別なことではなく、地域の一員として当たり前なことだと思っています。また、日本語が十分でなく、困っていても言えない人もいます。そんなとき、「大丈夫」の一言があるだけで安心できます。私が大切にしているのは「おかげさま」という言葉です。違いはあっても、特別ではない。小さな気遣いがあれば、一緒に暮らしていけると私は思っています。箱根町を、国籍や言葉の違いがあっても安心して暮らせる町にしていきたいです。多文化共生のモデルとして全国に示せる地域を目指し、日々の声かけや気遣いを大切にしていきたいです。



### 地域の一員として、できることから

自治会の取り組みや思いがある一方で、町に暮らす外国人住民もまた、「地域の一員」としてできることを重ねています。その中心にいるのが、ニマさんです。箱根で暮らす仲間とともに立ち上げた団体では、ごみ拾いや地域清掃への参加、文化交流イベントなどを行っています。目指しているのは、

特別な活動ではありません。「住民として当たり前」のことをする「こと。その積み重ねが、地域との距離を少しずつ縮めてきました。ニマさんの団体は、外国人のための組織でありながら、地域の中に開かれた存在であるうとしています。ごみ拾いも交流も、「共生」という大きな言葉の前にある、ごく



自然な行動です。地域で暮らす一人ひとりの歩み寄り、今の関係性を形づくっています。

特別なことではなく住民として当たり前のこと。

### 日本語カフェ



2024年6月より、星槎大学箱根キャンパスおよび湯本役場にて、地域に住む外国人の方を対象に開催しています。定期的に無料の日本語レッスンを行っています。

### 箱根インターナショナルコミュニティ

星槎大学箱根キャンパスを拠点に、箱根町社会福祉協議会の協力のもと活動する、町内在住の外国人による団体です。

会員は約85人（代表：ニマさん）。外国人と地域住民が文化や言語の違いを超えてつながり、安心して暮らせる共生社会の実現を目指しています。

国際フェスティバルなどの多文化交流イベントの実施、そして外国人住民による地域の清掃活動を通して地域とのつながりを広げています。



**箱根土曜塾閉講**  
 昨年8月2日に開講した箱根土曜塾は、2月7日の授業をもって全日程が終了しました。  
 授業後に行った閉講式では、半年間、真面目に箱根土曜塾に出席し勉強を頑張った受講生の表情は、自信に満ち溢れていました。



新中学3年生の皆さん、5月に、令和8年度箱根土曜塾の受講生を募集します。  
 箱根土曜塾で、仲間と一緒に受験勉強を頑張りましょう！



**受講者の声**

**生徒の声**

- ▶自分のできないところを集中的に行うことができたのでよかったです！
- ▶講師が分からないところを熱心に教えてくれました。
- ▶友達と交流ができて、一緒に学べたところが良かった。

**保護者の声**

- ▶子ども自身で通える場所で開催してくれて大変助かりました。
- ▶英語が分かったと言って帰ってきたときは、嬉しかったです。
- ▶保護者の疑問にも素早い対応で教えてくださり、とてもありがたかったです。

照会先 学校教育課 ☎85-7600



**令和7年度 箱根町産業振興勤労者表彰式**

事業所の発展に貢献し職場の模範となる優良勤労者2人および永年にわたり勤務し、町の産業振興と各事業所の発展のために貢献した永年勤労者30人を表彰しました。(敬称略)

**▶優良勤労者表彰**

- ▶有限会社浜松屋  
石川 一郎
- ▶富士屋ホテル株式会社  
中澤 太地

**▶永年勤労者 30年**

- ▶株式会社箱根カントリー倶楽部  
川又 勝秋
- ▶箱根温泉供給株式会社  
浅井 秀樹
- ▶富士屋ホテル株式会社  
細田 和也・山口 靖央・渡邊 正孝  
鳥山 真也・福田 篤史・矢野 美代子  
久保田 紀和・越前谷 聡
- ▶株式会社勝俣組  
三島 浩・渡邊 三郎
- ▶株式会社小田急箱根  
臼井 建利・水本 達也



**▶永年勤労者 20年**

- ▶株式会社箱根カントリー倶楽部  
鈴木 英史
- ▶富士屋ホテル株式会社  
荒井 大輔・角田 光裕・中澤 百合子  
大川戸 洋輔・水岸 順子・佐賀 カヅコ  
長田 潤・岩田 実・細谷 ふみ子・関本 天修  
白須 公洋・渡邊 千晃
- ▶株式会社勝俣組  
岡本 慎三
- ▶株式会社小田急箱根  
加藤 達郎
- ▶株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド  
長田 禅

**輝く！はこねの星**

**小林 匠 さん**

小田原高校2年 (箱根中学校出身)  
 「コガネムシ科甲虫類の起き直り行動」  
 第49回 全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 生物分野  
 最優秀賞・文部科学大臣賞受賞  
 第23回 高校生・高専生科学技術チャレンジ (JSEC2025)  
 朝日学生新聞社賞受賞



**野地 陽良 さん**

旭丘高校2年生 (箱根中学校出身)  
 令和8年3月14日～15日に高知県春野総合運動公園相撲場で開催される「第77回 全国高等学校相撲選抜大会」に出場されます。



## 令和7年中の交通事故および犯罪の発生状況

### ▶交通事故発生状況

令和7年は町内での交通死亡事故はありませんでしたが、県内では高齢者が被害に遭う交通死亡事故が多発しています。

交通事故に遭わないために、「**五つの品格**」について意識して安全に横断歩道を横断しましょう。覚え方は「**ちょっと天気不安だな**」

五つの品格

「ち」よっ	近づいてきたら渡らない！
「と」	止まってくれるとは限らない！
「てん」	点滅したら渡らない！
「きが」	気が付いているとは限らない！
「不安」だな	不安を感じたら渡らない！

＼ 運転をする方へ ＼

交通事故を減らすために、正しい交通ルールとマナーを実践するようにしましょう。

また、「思いやりのある運転」を心掛けるようにしましょう。

政府広報オンラインホームページを見て、運転時の注意点を確認してみよう！



### ▶犯罪発生状況

町内の犯罪発生件数は、前年と比較して増加しており、特に窃盗などの被害が発生しています。

空き巣などの侵入窃盗は、窓ガラス等を破って屋内に進入する手口が最も多く、次いで鍵のかけ忘れによる侵入が多いとされています。

「空き巣」の防止対策の基本は「戸締りの徹底」です！ゴミ出しなどの短い時間でも必ず戸締りをすることや、トイレの小窓なども忘れずに戸締りしましょう。

また、犯罪をしようとする人は、地域の住民から声をかけられ、姿を見られることを嫌います。普段からご近所同士で声をかけあい、安心・安全なまちづくりをしていきましょう。

特殊詐欺にご注意を！

☹️

全国的に特殊詐欺の被害が引き続き発生しています。電話やメールで「お金」の話が出たらすぐに疑い、家族や警察に相談してください。また、「高収入」などの闇バイトの勧誘に乗ると、犯罪に加担し、逮捕や重い刑罰を受ける可能性があります。甘い言葉に惑わされないよう注意しましょう。

特殊詐欺を未然に防ごう

町では特殊詐欺による被害を未然に防止することを目的として、迷惑電話防止機能付電話機などを購入した70歳以上の方に、購入費の一部を補助しています。

詳細はこちら➡️



照会先 町民課 ☎85-7160

## 春季火災予防運動 3月1日(日)～3月7日(土)



今年も3月1日から全国一斉に『春季火災予防運動』がはじまります。火災が発生しやすい時期に火災予防を呼びかけ、皆さんに防火意識を高めていただくため、期間中に消防本部で、さまざまな取り組みを行います。詳しくは消防本部まで（消防総務課 ☎82-4505）

### ▶防火ポスター展



防火ポスターコンクールの入賞作品を社会教育センター1階に展示します。(休館日を除く期間中) 尚、作品は町ホームページでも見ることができます。



### ▶消防総合訓練



2月25日 箱根小涌園ユネッサンにて消防本部・消防署、消防団による消防総合訓練を行いました。※写真は昨年湯本富士屋ホテルにて実施した訓練。

### ▶防火防災教育



幼年消防クラブ員を対象にした防火防災教育および「火の用心法被」を着用した通園を実施します。

**山火事予防運動および車両火災予防運動も併せて実施します。**  
**今年は特に乾燥していますので、日ごろから火の取り扱いには十分注意しましょう。**

## 住宅火災から命を守るには？

— いのちを守る**10**のポイント —

### 火災の発生を防ぐ 4つの習慣

01



寝たばこは、絶対にしない、させない。

02



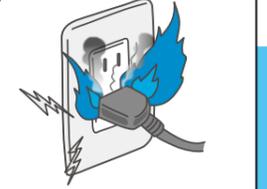
ストーブの周りに、燃えやすいものを置かない。

03



コンロを使うときは火のそばを離れない。

04



コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

### 万が一、火災が発生した時の 6つの対策

- 05** 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロなどは**安全装置**のついた機器を使用する。
- 06** 火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 07** 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、**防災品**を使用する。
- 08** 火災を小さいうちに消すために、**消火器**などを設置し、使い方を確認しておく。
- 09** お年寄りや、身体の不自由な方は、**避難経路と避難方法**を常に確保し、備えておく。
- 10** 防火防災訓練への参加、近所の声かけなどにより、**地域ぐるみ**の防火対策を行う。

## 『もったいない』を『笑顔』に変えよう

### おにぎり 1 個

これは日本全体の食品ロスを国民 1 人 1 日あたりに換算した量です。

おにぎり 1 個と聞くとわずかな量に思えるかもしれませんが、1 年間に直せば 365 個。

町全体、日本全体で見れば、膨大な量の食べ物が、まだ食べられるのに捨てられているのが現状です。

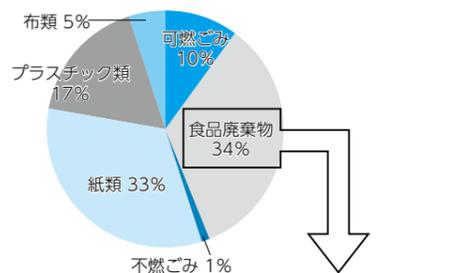


### 箱根町の食品ロス

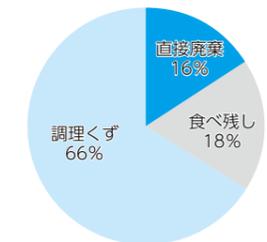
令和 5 年度にごみ袋の中身を調査したところ、家庭から排出される可燃ごみの内 34% が食品廃棄物であることがわかりました。

また、その内の 16% は直接廃棄として未開封・手付かずのまま廃棄された食品、18% は食べ残しです。多くの食品が「もったいない」状況にあります。少しでもこれを減らすためにできることの 1 つが **フードドライブ** です。

家庭から出される可燃ごみの中身



家庭から出される食品廃棄物の中身



### 買い物前の「冷蔵庫チェック」から始めよう

フードドライブへの寄付はもちろん、まずは「買すぎない・作りすぎない」ことも立派な食品ロス削減です。おにぎり 1 個分の無駄を減らすことは、家計の節約にも直結します。

それでも「余ってしまった」ときは、ぜひフードドライブを思い出してください。

照会先 箱根町社会福祉協議会 (湯本 855 (旧湯本中学校内)) ☎85-9000



### フードドライブに協力してください

家庭で余っている食品を寄付し、食で困っている人の元へ届ける**食料支援**と、**食品ロス**の削減が目的の活動です。

皆さんからの支援が《人・食・環境》に優しい社会貢献に繋がります。

実際に箱根町社会福祉協議会では令和 7 年に 3 件の寄付があり、**主に缶詰やインスタント食品**が困っている人のもとへ届けられました。

「こんなに食べきれない」「たくさんいただいたからおすそ分けしたい」ということはありませんか？

支援を必要とする人はまだまだ多くいますので、家庭で眠っている食品を見直して、廃棄に繋がらそうな物の寄付にぜひ協力してください！

#### ▶お持ちいただきたい食品

##### 条件

賞味期限が 2 か月以上・未開封で包装や外装が破損していないもの。

- 缶詰 (肉、魚、野菜、果物)
- インスタント食品
- レトルト食品
- 乾麺、米
- 菓子類
- 飲料 (コーヒー、お茶)

#### ▶受付場所

箱根町社会福祉協議会で **随時受付中!**

#### ▶受付できない食品

- × 冷蔵、冷凍食品
- × 生鮮食品
- × 惣菜、弁当
- × アルコール
- × ペットフード



2月13日は「日本遺産の日」!

## 日本遺産マルシェ出展レポート



### 日本遺産マルシェに出展!

2月13日は、文化庁が制定した「日本遺産の日」です。この日に合わせ、全国各地で日本遺産の魅力を発信するイベントが有楽町駅前広場で開催されました。

本町からも、「箱根八里」の構成文化財である『箱根旧街道』を広く全国の方々に知っていただくため、特設ブースを出展しました。

### 何故、2月13日が日本遺産の日?

文化庁および日本遺産連盟は日本遺産に対する理解と関心を高めることを目的に、親しみやすさ、覚えやすさから、2月13日を「にほん(2) いさん(13)の日」としました。



### 町民の思う箱根八里とは何なのか大調査!



これからも町民の皆さんがより積極的に保全や活用を意識していけるようにアンケート調査を行います。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。



回答はこちら▶

照会先 観光課 ☎85-7410



当日は、パンフレットの配付や箱根寄木細工含む箱根のお土産物の販売を行いPR。訪れた方々からは「箱根に行ったことがあるが、今度は旧街道を一度は歩いてみたい」「歴史の深さを感じた」といった声を多くいただき、私たちの貴重な財産を改めてアピールする絶好の機会となりました。

この歴史的な景観を維持し、さらに活用していくためには、町民の皆様の関わりが欠かせません。「日本遺産の日」をきっかけに、身近にあるこの素晴らしい遺産を、もう一度見つめ直してみませんか？

アンケートへご協力お願いします。

まだ間に合う!

# 確定申告、もうお済みですか？

## 町受付での申告相談受付は終了しました。

まだ、確定申告が済んでいない方は、以下の会場で申告してください。

### 各開設申告会場

まだ確定申告が済んでいない方は以下より確認してください。

#### ■小田原税務署 ☎0465-35-4511

入場には整理券が必要です。  
LINEでの事前発行を利用してください。



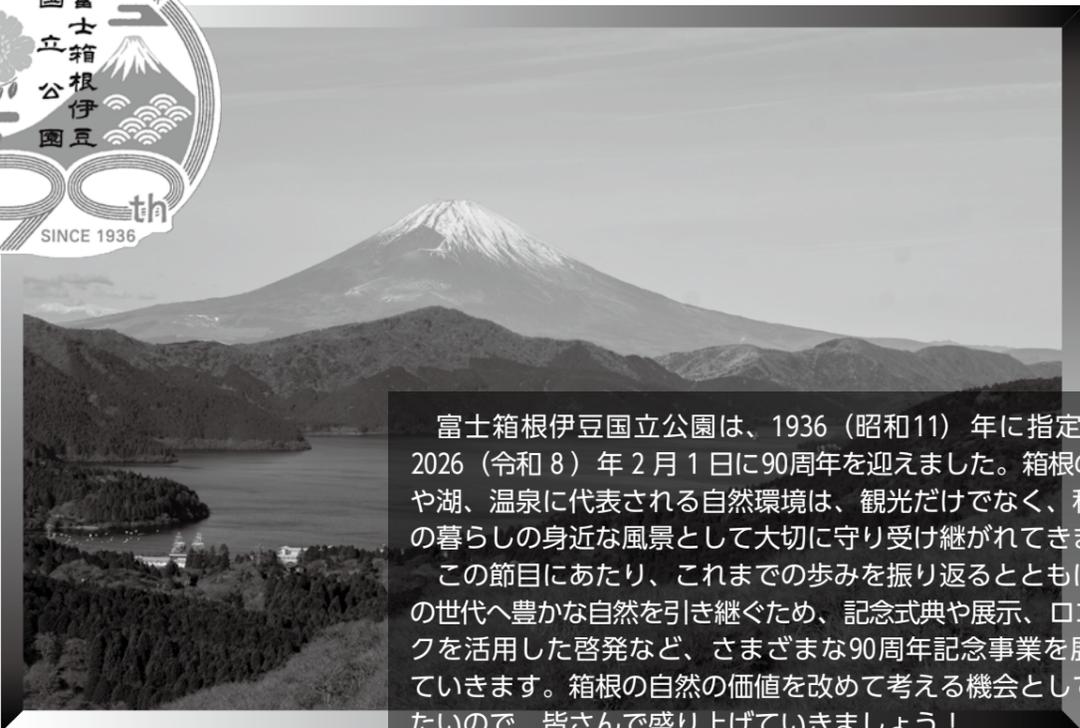
- ▶日程：3月16日(月)までの平日
- ▶受け付け時間：8時30分～16時
- ▶会場：小田原税務署（小田原市荻窪440）  
※来場は公共交通機関を利用してください。

#### ■青色会館 ☎0465-24-2611

専用サイトからの「来場時間帯の事前申込が必須」です。詳細は青色申告会のホームページを確認してください。

→<https://www.aoiro-odawara.c>

- ▶日程：3月16日(月)までの平日
- ▶受け付け時間：9時15分～16時05分
- ▶会場：青色会館3階大ホール  
（小田原市本町2-3-24）



富士箱根伊豆国立公園は、1936（昭和11）年に指定され、2026（令和8）年2月1日に90周年を迎えました。箱根の山々や湖、温泉に代表される自然環境は、観光だけでなく、私たちの暮らしの身近な風景として大切に守り受け継がれてきました。この節目にあたり、これまでの歩みを振り返るとともに、次の世代へ豊かな自然を引き継ぐため、記念式典や展示、ロゴマークを活用した啓発など、さまざまな90周年記念事業を展開していきます。箱根の自然の価値を改めて考える機会としていきたいので、皆さんで盛り上げていきましょう！

照会先 環境省箱根事務所 ☎84-8727

## 学芸員が箱根の奥深い魅力を発信



# 04

## 地面の下から、箱根の歴史を守る仕事



かつまた ひとみ  
**勝間田 仁美**

学芸員（郷土資料館）  
専門分野：考古学



郷土資料館

箱根関跡や箱根旧街道という2つの国の史跡の調査や整備に携わっています。考古学の担当である私が相手にしているのは“地面そのもの”と“その下に眠るもの”です。こうした地面に埋もれている文化財を「埋蔵文化財」（埋文-マイブン-）と呼びます。箱根関跡では復元建物の修復工事が進んでいますが、建物の基礎は地中にあるため、地中の遺跡を傷つけないよう地面の中を確認するのが私の役目です。

### 発掘だけじゃない、大切な仕事

箱根旧街道でも保存整備が進んでおり、どうやら昔から何度も修復されてきたらしい、ということが最近の調査から見えてきました。

遺跡の発掘というと“ハケで掃いている人”のイメージが強いのですが、実際は作業着にヘルメット、スコップとジョレンを手に、汗と土と太陽と戦うかなり体育会系の仕事です。地層を一枚ずつはぎ取り、土の色や硬さの違いから人の生活の痕跡を読み取っていきます。

箱根には箱根関跡や箱根旧街道といった箱根を代表するような遺跡のほかに28か所の遺跡があります。これらは、住宅などの工事に合わせて調査が行われることも多く、遺跡は意外と誰にでも身近な存在です。

とはいえ、考古学を専門にしている私の仕事は発掘だけではありません。むしろ、文化財をどう守り、どう活かし、地域の暮らしと両立させるかを考え、関係者と調整する“など”の仕事が大部分を占めています。派手さはありませんが、諸先輩学芸員から受け継がれた保存や整備の仕組みを、維持したり検討したりしながら文化財を未来へつなぐことが、私の大切な仕事です。



▲今年、畑宿の一里塚から登った先で発掘された「埋もれていた石畳」です。行ってみてください！

### 文化財センサー <こんなこともやっています>



◀箱根町の文化財と私のファーストコンタクトは、重要無形民俗文化財となった箱根の湯立獅子舞の調査員としてでした。現在も箱根と御殿場に伝わる湯立獅子の追っかけをしています。



◀箱根にも実は、「富士講」という富士山への登拝組織があったようです。大平台では今も、この登拝組織の名残とみられる「仙元山開山式」が行われています。こうした「埋文」もチェックしています。写真は、私が担当した昨年の企画展「箱根の文化財」展で公開した郷土資料館が所有する「浅間講箱」という箱根に残る富士講の道具類です。

皆さんが歩く箱根の道の足元にも、まだ語られていない歴史が静かに残っているかもしれません。

次回の学芸員コラムもお楽しみに！

## 献血の結果について



1月20日に役場本庁舎前駐車場とさくら館で実施した献血は、箱根ライオンズクラブのみなさんによる呼びかけなどにより、多くの方々からご協力いただきました。ありがとうございました。

	役場本庁舎		合計
	200mL	400mL	
受付数	6人	46人	52人
献血数	6人	46人	49人

照会先 さくら館 ☎85-0800

## マイナンバーカード 休日窓口開設

日時 3月29日(日)・4月4日(土)  
いずれも8時30分～17時15分  
場所 役場本庁舎2階 町民課窓口係 取扱事務

- ・マイナンバーカードの受け取り・申請 (顔写真撮影+オンライン申請+郵送受け取り可)
  - ・電子証明書の更新・発行
  - ・転入・転出などの住民異動届、証明書等の発行
  - ・印鑑登録、証明書の発行
  - ・戸籍謄抄本の発行
- ※詳細は問い合わせください。

その他 システムメンテナンスのため、日程を変更することがあります。

照会先 町民課 ☎85-7160

## 不動産の所有者(個人・法人)の方へ

『住所・名前・名称の変更の日から2年以内に登記!』

4月1日から住所・名前・名称の変更登記が義務化されます。

詳しくは法務省ホームページ「住所等変更登記の義務化特設ページ」で検索できます。

照会先 横浜地方務局西湘二宮支局 ☎0463-70-1102



## わたしのKODOMO新聞 コンクール受賞作品展示会

2月15日に表彰式が実施された本コンクールは、子どもたちが新聞づくりにチャレンジするもので、神奈川県での開催は第1回目となります。町では、NIE(新聞を活用した教育)を推進していて、町立小学校4年生から6年生もこのコンクールに応募しました。

この機会にぜひ、子どもたちの作品を見に来てください。

日時 3月26日(木)～4月10日(金)  
役場開庁日の8時30分～17時15分

場所 役場本庁舎 住民ホール  
照会先 学校教育課 ☎85-7600

## 町税のモバイルレジ 納付等が終了します

バーコードを利用した「モバイルレジアプリ」での納付は、令和8年3月31日で終了します。令和8年4月1日以降にキャッシュレス納付される場合は、「地方税お支払いサイト(eL-QR)」を利用してください。

詳細はホームページをご覧ください。

日時 4月1日(木)以降  
対象税目 町県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税(種別割)

その他の納税方法  
町役場・各出張所、金融機関、コンビニエンスストア、eL-QR

照会先 税務課 収納係 ☎85-9573



## 高齢者バス回数券の 助成について

町内在住の65歳以上の方を対象に、路線バス回数券の購入費を一部助成しています。現在発行している「高齢者バス回数券購入冊数確認カード」は3月31日が利用期限です。令和8年度分につきましては、令和7年度までの助成制度の利用者には3月中に郵送します。新たに助成制度を利用したい方は随時、申請を受け付けておりますので、回数券購入前に問い合わせください。なお、令和8年度の助成率は引き続き35パーセントとなります。

照会先 福祉課 ☎85-7790

## 箱根湿生花園 3月14日(土)開園



冬期休園していた箱根湿生花園が、3月14日(土)から開園します。

園内では、ミズバショウやカタクリなどが次々と咲き始め、春の訪れを告げてくれます。

開園期間 3月14日(土)～11月30日(月)

## 新就学児童・生徒の 保護者の皆様へ

今春小学1年生になる児童、または中学1年生になる生徒がいる家庭に、1月9日付けで就学通知書を郵送しています。入学式当日、就学通知書を必ずお持ちください。

就学通知書が届いていない場合は、問い合わせてください。

対象児童・生徒の生年月日

小学1年生：平成31年4月2日～  
令和2年4月1日  
中学1年生：平成25年4月2日～  
平成26年4月1日

照会先 教育委員会学校教育課 ☎85-7600

## 令和7年度 第5回観光まちづくりの充実・維持に係る財源のあり方に関する検討会議

「観光」と「暮らし」に係る財源のあり方を検討する会議を開催します。

会議は公開で行い、誰でも傍聴が可能です。

日時 3月24日(火) 14時～16時  
場所 役場本庁舎4階 第1～3会議室

議題(予定)  
・全ての観光客から広く負担を求める方策の検討について  
・検討会議の報告書(案)について  
傍聴方法 希望者は13時45分から開催時間までに直接会場にお越しください。

※定員を超える場合は抽選等により傍聴者を決定します。

照会先 企画課 ☎85-9560

# information

◆ イベント

👤 募集

📢 お知らせ

## 箱根湿生花園 開園50周年記念特別展示



箱根湿生花園は、5月21日(木)に開園50周年を迎えます。記念展示として「箱根湿生花園50年のあゆみ」と題し、施設およびその周辺等の移り変わり、建設当初の様子やこれまでの主な出来事などをパネル等で紹介します。

開催期間 3月20日(金)～11月30日(月)  
場所 1階 展示室  
照会先 箱根湿生花園 ☎84-7293

## 食育サポートメイト 養成講座 受講者募集

「食」を中心とした健康づくりについて、仲間と一緒に楽しく学びませんか。食育サポートメイトとなって共に活動し、この講座で学習したことを家族や知人、地域に広げていきましょう。

日時 5月～11月  
場所 小田原保健福祉事務所 (小田原市荻窪350-1) など

対象 町内在住で継続的に受講できる方  
定員 3人(申込順)

申し込み期間 4月10日(金)までに直接または電話で

照会先 さくら館 ☎85-0800



## 世界の雪割草展2026



日本をはじめ、ヨーロッパや中央アジア、中国などに分布する世界の雪割草を約200点展示します。また、専門家による講演会も開催します。

日時 3月20日(金)～27日(金)  
(最終日は15時まで)

場所 1階 無料休憩所

【講演会】

日時 3月22日(日) 13時～14時30分  
講師 大野好弘氏

(World Hepatica Laboratory)

定員 25人(要電話予約)

参加費 無料(別途入園料)

照会先 箱根湿生花園 ☎84-7293

## 国際交流協会 料理教室を開催します



今回の料理教室のテーマは「韓国料理」。町内で働く外国人研修生・従業員もご参加予定です。外国の食文化について、楽しく学んでみませんか。

日時 3月10日(火)  
10時～14時(予定)

場所 さくら館 調理実習室  
持ち物 エプロン、手ふきタオル、三角巾(またはバンダナなど)

定員 10人(先着順)

参加費 1,000円

申し込み期限 3月2日(月)

申し込み方法 電話で申し込んでください。

照会先 箱根町国際交流協会事務局 観光課内 ☎85-7410

## 箱根路森林浴ウォーク 2026大会



富士を仰ぐ景勝と数々の名湯に恵まれた国際観光地「箱根」を舞台に、自然や歴史、ジオサイトの魅力などを堪能しながら、心と体の健康づくりを図るため、箱根路森林浴ウォーク2026大会を開催します。

日時 5月17日(日)(小雨決行)  
9時出発式 9時30分出発

場所 スタート：箱根町総合体育館「星槎レイクアリーナ箱根」  
ゴール：星槎大学箱根キャンパス

コース  
健脚向けコース「長尾峠ハイキングコース(約11km)」  
ファミリーコース「仙石原湿原コース(約8km)」

参加費 【事前申込に限る】  
1,500円(中学生以下無料)  
※臨時直行バスを利用する場合は、往復3,400円が加算されます。

その他

- ・ゴール会場にて、地場産業の物販ブースやキッチンカー、モルックやキックターゲットなどのニュースポーツ体験会を実施します。
- ・教育委員会学芸員による仙石原歴史散策ツアーを無料で開催します。

箱根探訪ハンドブックの仙石原コースと湿生花園見学を取り入れたコースで、各回(3～4回)の定員を設けて実施します。

※ゴール会場には、森林浴ウォークに参加されない方もご利用いただけます。予告なく変更となる場合もありますのでご承知ください。

照会先 箱根路森林浴ウォーク実行委員会 ☎85-7601

## 各種相談案内

	対象・内容	日 時	場 所	申し込み・照会先
エイズ相談・検査	HIV抗体の即日検査 ※匿名・無料で受検可能	3月19日(木) 9時～11時 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3247)	
骨髄ドナー登録	骨髄ドナー登録のための採血	未定 ※予約制。希望者は前日16時までに要連絡。日程については、電話にて問い合わせてください。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3247)	
精神保健福祉相談	こころの健康や精神疾患に関する相談	3月13日(金)・17日(火)・24日(火) 4月9日(木) いずれも13時30分～16時30分 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3250)	
認知症相談	認知症に関する相談	3月26日(木) 13時30分～16時30分 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3243)	
療育歯科相談	歯科医師などによる、障がいや慢性疾患があるお子さんの検診や食べ方相談	3月26日(木) 9時～15時30分 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3237)	
心配ごと相談	生活、人権に関する相談、国や県への要望など	3月10日(火) 仙石原文化センター 13時30分～14時30分 ※希望者は事前に要連絡。 ※相談は電話でも受け付けていますので、暮らしの中の困りごとなどがある場合は福祉課に連絡してください。	福祉課 ☎85-7790	
高次脳機能障害当事者家族のつどい	高次脳機能障がいの方および家族、支援者	3月6日(金) 14時～15時30分	おだわら障がい者総合相談支援センターフローパー ☎0465-35-5258	
子どもほっと相談	教育に関する相談	3月10日(火) 仙石原文化センター 11時～15時 ※希望者は事前に要予約。	教育相談センター ☎85-7776	
福祉相談会	対象：身体・知的・精神障がい者および家族 内容：専門家による面接相談、電話相談	3月12日(木) 10時～12時	役場分庁舎 第5会議室 福祉課 ☎85-7790	
行政書士による成年後見・遺言・相続等無料相談会	自分自身や大切なご家族の将来の安心に備えるために、気になることを相談してみませんか？	3月25日(水)・4月27日(月) いずれも14時～16時 ※相談を希望する方は事前に地域包括支援センターに申し込んでください。	3月は 役場分庁舎 4階会議室 4月はさくら館 地域包括支援センター ☎85-3002	
こども家庭センター	妊娠、出産、子育てに関する相談	月～金 8時40分～16時50分	子育て支援課 ☎85-9595	
教育相談センター「ばれっと」	学校生活に関わることや子どもの教育に関わる相談	月～金 8時40分～16時50分	教育相談センター ☎85-7776	

## 善意の寄付

### 箱根町社会福祉協議会

▶根布行政書士事務所 根布 眞美子 様	10,000円
▶竹内 康之 様	12,000円
▶星槎大学箱根キャンパス 様	10,000円
▶箱根フレンドシップ 様	3,000円
▶酒奇 繁基 様	28,065円

## ◆ 定例イベント ◆

### 認知症に関する催し

#### ▶おだわら・はこね家族会

**日 時** 3月13日(金) 10時～正午  
**場 所** 小田原市役所7階 大会議室 (小田原市荻窪300)  
**内 容** 認知症の方を介護されているご家族が集い、日頃の悩みごとを共有し、情報交換を行います。  
**対 象** 誰でも参加できます。  
**照会先** 福祉課 ☎85-7790

#### ▶キャラットカフェ (認知症カフェ)

**日 時** 3月13日(金) 14時～15時30分  
**場 所** 箱根リラック森 (二ノ平1297-370)  
**内 容** 認知症を発症された方やそのご家族、専門職の方などが集い、認知症についての情報交換などを行います。  
**対 象** 誰でも参加できます。  
**参加費** 500円 (コーヒー、菓子代)  
**照会先** 地域包括支援センター ☎85-3002

#### ▶オレンジカフェ宮城野

**日 時** 3月12日(木) 13時30分～15時 (入退場自由)  
**場 所** さくら館2階 旧ファースト (宮城野881-1)  
**内 容** もの忘れが気になる方やそのご家族、ちょっとしたおしゃべりを楽しみたい方、どなたでも、お茶とお菓子を囲んで楽しく交流しましょう。みんなで歌を歌ったり、介護予防や介護サービスなどのミニ講話も実施しています。福祉・介護の専門職も参加します。

**参加費** 100円 (運営費、飲物菓子代)  
**運営団体** むつみ会・箱女連宮城野女性会 (チームオレンジ)  
**照会先** 地域包括支援センター ☎85-3002

### おとなの水泳教室

#### ▶おとな水中運動教室

**日 程** 3月10日(火)  
**▶おとな水泳教室**  
**日 程** 3月18日(水)・27日(金)  
**実施時間** いずれも14時～15時/18時30分～19時30分

**対 象** 中学生以上  
**定 員** 各回15人  
**参加費** 1回券700円、マンスリーパス2,000円、11回券7,000円  
**申し込み方法** 各回の15分前までに来てください。

#### ▶プライベートレッスン

**日 程** 毎週火曜日：15時～18時30分  
毎週木曜日・土曜日：13時～17時  
**対 象** 3歳児以上  
**参加費** 30分 (1コマ) 4,000円  
**申し込み方法** 前日までに電話

#### 【共通】

**持ち物** 水着、水泳帽、タオル  
**入場料** 別途大人300円、中学生以下100円 (障がいのある方、未就学児は無料)  
**照会先** さくら館 ☎85-0800

#### ▶温水プール休業日

**日 程** 3月2日(月)・9日(月)・16日(月)・22日(日)・23日(月)・24日(火)・30日(月)  
※大雨などによる通行止めの場合、臨時休業する場合があります。  
**照会先** さくら館 ☎85-0800

### 普通救命講習Ⅱ・Ⅰ

いざという時のために応急手当の知識と技術を身に付けましょう。

#### 日 時

**普通救命講習Ⅱ**  
3月8日(日) 9時～13時

**普通救命講習Ⅰ**  
4月19日(日) 9時～12時

**場 所** 消防本部 体育訓練室  
**対 象** 町内在住 (中学生以上)・在勤の方

**定 員** 各20人  
**参加費** 無料  
**持ち物** 動きやすい服装、水分、タオル、筆記用具  
**申し込み方法** 最寄りの消防署で申し込み可能

**その他** 修了者には修了証を交付します  
**照会先** 消防署警備課 ☎82-4511

### やまなみ荘

#### ▶趣味の教室

**書 道** 3月6日(金)・27日(金)・4月3日(金)

**受け付け時間** 13時30分～15時30分  
**対 象** 町内在住の60歳以上の方  
※開催日および開催時間が変更になる場合があります。

#### ▶健康相談

**日 程** 3月6日(金)・4月3日(金)  
**受け付け時間** 13時30分～14時  
**内 容** 健康管理、生活習慣病予防、食事指導、血圧測定など  
**対 象** 町内在住の60歳以上の方  
**照会先** 福祉課 ☎85-7790

# こども・幼児水泳教室

- ▶ 日程  
**A: 3月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)**  
 こども: 9時~10時、幼児: 10時~11時 \*各時間定員15人  
**B: 3月1日(日)、8日(日)、15日(日)、29日(日)**  
 こども: 10時~11時、幼児: 9時~10時 \*各時間定員15人
- ▶ 対象  
 こども: 小学生、幼児: 3歳~未就学児(要オムツ離れ)
- ▶ 受講料  
 1回券 400円、マンスリー 4 1,000円、11回券 4,000円
- ▶ 受講方法  
 受講希望日の前日までに、プール受付に直接または電話  
 ※マンスリー 4 は、有効期限内で 4 回まで受講が可能です。
- ▶ 予約開始日 受け付け中

### プライベートレッスン

▶ 日程  
 毎週火曜日: 15時~18時30分  
 毎週木曜日・土曜日: 13時~17時

▶ 対象  
 3歳児以上

▶ 受講料  
 30分(1コマ) 4,000円

▶ 内容  
 個人の泳ぎのレベルや希望に応じたレッスンをを行います。

▶ 受講方法  
 受講希望日の前日までに、さくら館プール受付まで直接または電話

## 共通

- ▶ 入場料 別途入場料として大人300円、中学生以下100円(障がいのある方、未就学児は無料)
- ▶ 持ち物 水着、水泳帽、タオル
- ▶ その他  
 ・大雨などによる通行止めの場合、臨時休業する場合があります。  
 ・児童・幼児用プールもあります。付添の方が必要な場合がありますので、詳細は町ホームページを参照するか、電話で問い合わせてください。



照会先 さくら館 ☎85-0800

## 箱根町 シェアタウン

町の魅力を、みんなで次の世代へ

### 多世代も、事業者も! 地域ぐるみで子育て応援



1月11日に町子どもたちや親子を対象に「箱根町シェアタウン感謝祭」を開催しました。書き初め・アートふくわらい・かざぐるまづくり・ピククルボールなど、町民が“得意”や“できること”を体験として提供。町の事業者らの賞品が当たる抽選会は大盛り上がり! 子どもからシニアまで多世代の交流が生まれ、町の魅力やあたたかい子育て環境を実感できる場となりました。



参加者同士子どもを見守りあうシーンも

ご協力  
 ありがとう  
 ございました!

藤田観光株式会社、富士屋ホテル、強羅観光協会、箱根美術館、さがみ信用金庫湯本支店、田むら銀かつ亭、大正本店、洋食屋オリブ、ラーメン蔵一、渡邊ベーカリー、旬幸セレクトショップ、山川屋、NARAYAカフェ、カフェ・ド・モトナミ、カフェ&バーよう、花詩、大和館、相原精肉店、勝俣豆腐店、うなぎ乃稻荷舎、小林たばこ店、仙石原地区社会福祉協議会、緑と青空のふれあい食堂、星槎大学箱根キャンパス(順不同・敬称略)

### 関わり方いろいろ! あなたも参加してみませんか?

- 3月15日(日) 10:30~14:00 はこねっこ みまもる一む/温泉旅館みたけ
- 3月16日(月)~19日(木) ゆずるよ週間/箱根町役場
- 3月19日(木) 9:30~11:30 シェア・コンシェルジュ研修会 /箱根町役場

できるときに、  
 できることからOK!



詳しくは  
 マイコミュアプリへ

【照会先】子育て支援課 電話 85-9595 (株)AsMama (info@asmama.co.jp)

# KID'S AREA

## キッズエリア

毎月開催している子育てイベントを紹介。

「▼」が付くものは全て 照会先 子育て支援課 ☎85-9595

場所はいずれもさくら館です。

### 親子で参加!

3/6  
 (金)

赤ちゃん和妈妈パパの会  
 ~いちごの教室~

### 「ベビーマッサージと産後の食事」

時間 11時45分~14時

対象 2か月~18か月頃までの乳幼児と保護者、妊婦など

※1週間前までに電話で申し込んでください。



3/5  
 (木)

### すこやか親子教室

時間 10時~11時30分

対象 7か月頃~3歳頃のお子さんとその保護者

内容 お子さんを遊ばせたり、子育ての相談ができたりする教室です。今月は「手形とり」を予定しています。

持ち物 飲み物・汗拭きタオル・母子健康手帳など  
 ※事前に電話で申し込んでください。



### 健康診査案内

#### 10か月児健康診査

日時 3月11日(水) 12時50分~13時20分受け付け

対象 令和7年3月・4月生まれの乳児

持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル

#### 3歳6か月児健康診査

日時 3月11日(水) 12時50分~13時20分受け付け

対象 令和4年8月・9月生まれの幼児

持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル

#### 2歳・2歳6か月・3歳児歯科健康診査

日時 3月11日(水) 13時10分~13時30分受け付け

対象 令和5年2月・8月、令和6年2月生まれの幼児

持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、歯科保健カード

### 赤ちゃん誕生

おおくまのしんの  
 ■大熊 梓乃ちゃん 1/19生まれ  
 保護者▶ 信之祐さん (仙石原)

フタトキアブヤン  
 ■BUDHATHOKI AAVYANちゃん 1/23生まれ  
 保護者▶ BISHALさん (湯本)

こうもと はるま  
 ■幸本 知磨ちゃん 1/23生まれ  
 保護者▶ 茂希さん (仙石原)

# 社会教育センター図書室

新着図書情報などはこちらから▶

社会教育センター図書室

検索



照会先 社会教育センター ☎82-2694

## オススメ! 野菜いっぱいRecipe

健康・食育はこね21

### 材料 (4人分)

ごぼう	200g
にんじん	100g
小松菜	100g
さつまあげ	2枚
豚ひき肉	50g
油	大さじ2
しょうゆ	大さじ4
酒	大さじ4
砂糖	大さじ2
みりん	大さじ2
水	大さじ2

### つくり方 ※調理時間およそ20分

1. ごぼうとにんじんをささがきにする。
2. 小松菜は3cmに切り、さつまあげは短冊に切る。
3. 鍋に油をひき、豚ひき肉、ごぼう、にんじんを入れて炒める。
4. 火が通ったらさつまあげを入れ、しょうゆ、酒、砂糖、みりん、水を入れる。
5. 最後に小松菜を入れて、混ぜ合わせ味をととのえる。

### ▶応募者からのレシピポイント

いつものきんぴらに野菜や肉などを入れてみました。

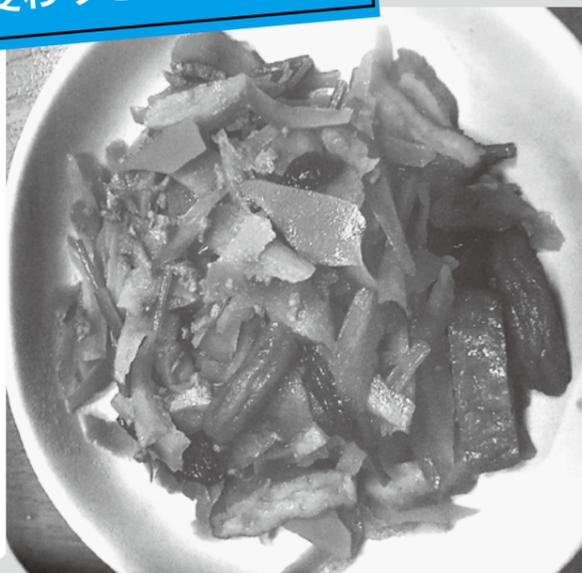
栄養価 (1人分)  
エネルギー: 246kcal  
蛋白質: 7.9g  
脂質: 9.1g  
食塩相当量: 3.1g

【参考】  
令和6年度レシピ集



町ホームページに掲載

## 変わりきんぴら



毎月19日は「食育の日」

照会先 さくら館 ☎85-0800

## 休日急患 (医科)

当番医は変更となる場合がありますので、必ず消防署 (☎82-4511) で確認してください。

診療時間 9時30分~17時

当番日	当番医	所在	電話番号
3/1	尾泉内科医院	宮城野	82-2423
8	箱根吉田整形外科	湯本	85-8506
15	元箱根木村医院	元箱根	85-1117
22	仙石原永井医院	仙石原	84-8295
29	箱根リハビリテーション病院	仙石原	84-9111

※3/20(金)は小田原市休日夜間急患診療所 (小田原市酒匂2-32-16/☎0465-47-0823) を利用してください。  
診療時間は8:30~11:30、13:00~15:30、18:00~22:00です。  
※受診の際にはお薬手帳を持参してください。  
※急な病気・けがをした場合は、かながわ救急相談センター (☎#7119) で24時間365日相談できます。緊急性があるか、受診の必要があるか迷ったら、まずはこちらを利用してください。  
※夜間診療ができる病院などについては、消防署 (☎82-4511) に問い合わせてください。

## 3月31日(火)納期限

- ☆国民健康保険料 (第10期)
- ☆介護保険料 (第10期)
- ☆後期高齢者医療保険料 (第9期)

上記については、夜間・休日も、納付書裏面記載のコンビニエンスストアで納付ができます。(納期限が過ぎていた納付書では納付できません。納期限が過ぎていた納付書で納める方は、至急本庁舎・出張所または金融機関で納付してください。)

＝納付は便利な口座振替で＝  
口座振替を希望される方は、  
連絡してください。

キャッシュレスなどを利用した町税の納付方法はこちらから▶  
照会先 ☆保険健康課 ☎85-9564



保険料の納期限

## おくやみ (1/1~1/31受付分)

まつもと みさ子さん 1/5 96歳 宮城野	かねこ ヨリ子さん 1/22 92歳 宮ノ下
にしむら じゅまつ 寿松さん 1/9 79歳 強羅	まさぎ しげる 茂さん 1/26 83歳 仙石原
かわぐち はつこ 初子さん 1/9 90歳 大平台	ゆかわ けい子さん 1/26 77歳 湯本

## 今月のおすすめ図書紹介



### 「かりんちゃんとおひなさま」

なかがわちひろ (作) 偕成社

かりんちゃんの家で、ひいおばあちゃんから譲られたおひなさまが届きました。おかあさんと箱から人形を出していると、右大臣が目パチパチさせたり、三人官女の口が動いたように見えたのですが、光の加減だったのかもしれませんが、ところが、夜中に目をさましたかりんちゃんが、キッチンでおしゃべりしている三人官女を見つけると…。



### 「おはなみパーティー さくらさくさく」

すとうあさえ (文) 山田花菜 (絵) 川島雅子 (レシピ提供) ほるぷ出版

あつくんとかよちゃんが、ままと一緒に、お花見弁当を作ります。ハムとはんぺんとコーンとチーズを使ったハムカップフラワー、魚肉ソーセージと卵で作るたまごフラワー、ふりかけを混ぜた三色おむすびなど、身近な材料と驚く工夫で、華やかなお弁当が出来上がりました!桜が咲いたら、レシピを参考にぜひ作ってみてください。

## 読書アルバム

本を記録して心の宝物を増やしませんか?

読書アルバムは、社会教育センター図書室で借りた本の記録を手軽に残すことができるアルバム (手帳) です。自らの読書記録が写真アルバムのように振り返ることができるので、ぜひ活用してみたいいかがでしょうか?

★読書アルバムは社会教育センター窓口で配布しています。



## 移動図書館きつつき号巡回予定表

第1コース			第4コース		
箱根幼稚園	3/11(水)・25(水)	9:20~9:40	さくら館	3/4(水)・18(水)	10:45~11:00
畑宿寄木会館		10:00~10:15	宮城野公民館		11:10~11:25
湯本茶屋 (台の茶屋停留所下)		10:30~10:45	箱根中学校		13:00~13:20
山崎集会所		11:00~11:15	元箱根集会所		13:45~14:00
第2コース			第5コース		
箱根の森小学校	3/12(木)	13:00~13:30	仙石原小学校	3/6(金)	12:40~13:00
大平台姫之湯	3/12(木)・26(木)	13:50~14:05	アレンジメントケア箱根仙石原		13:40~13:55
宮ノ下駐車場		14:20~14:35	仙石原幼児学園		14:10~14:40
強羅山公園駐車場		14:45~15:00	仙石原文化センター		14:55~15:10
宮城野保育園		15:10~15:40			
第3コース			※巡回予定は変更になる場合があります。詳しくは社会教育センターに問い合わせください。一休館日です。		
湯本小学校	3/13(金)	12:50~13:20			
役場本庁駐車場	3/13(金)・27(金)	13:30~13:45			
		15:00~15:15			
湯本幼児学園		13:55~14:25			
町社会福祉協議会		14:35~14:50			

## はこぼうマップ

交通情報 (バスの所在地や交通機関運行情報)・  
防災情報 (避難所開設情報など) が1つのマップで確認できます。



# Photo ログ



詳細はホームページをチェック



2/14~15

## インリーダー研修会

星槎箱根キャンパスで箱根町子ども会育成団体連絡協議会主催の「インリーダー研修会」が開催されました。町内各地域から集まった子どもたちが、レクリエーションや体験学習を通してリーダーの役割や仲間づくりを学びました。



2/18

## みんなでのしむ！芦ノ湖サロン

地域コミュニティ「芦ノ湖サロン」で神奈川ブランドに認定されたワカサギが参加者に振る舞われました。わかさぎの味に笑顔が広がり、地域の恵みを味わうひとときとなりました。

# コミュニティの輪 ~人と人を繋ぐ架け橋~

## フルーツアンサンブルはこね



▶メッセージ フルーツを吹いて、笑って、おしゃべりをして、音楽を通じて思い出を作りませんか？長年フルートを吹いていないけれどまた始めたいなと思っている方、一人だとなかなか練習が続かない方、ぜひ一緒にフルートを楽しみましょう♪

- ▶活動内容 月に1回、仲間で集まり楽しくフルートの練習をしています。6月の明星展、11月の町民文化祭の音楽の集いでは、日々の練習の成果を発表しています。
- ▶活動日 第3木曜日 10時~11時30分
- ▶活動場所 社会教育センター
- ▶問い合わせ先 社会教育センター ☎82-2694



## わが家のアイドル

はつき 葉月ちゃん (2歳6か月)

▶親御さんからの一言  
またカピバラさんに会いに行こうね♡

「広報はこね」へのご意見をお聞かせください！

## 広報紙アンケート



箱根町公式LINE



マチを好きになるアプリ



いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

